

2023年9月吉日

医学物理士認定試験・治療専門医学物理士認定一次試験の CBT 化について

一般財団法人 医学物理士認定機構

医学物理士認定試験および治療専門医学物理士認定試験の一次試験の実施につきまして、2025年度より Computer Based Testing (CBT) 方式へ移行します。受験者は全国複数か所の試験センターで、PC 上でテストを受験して頂くことになります。試験時期はこれまで通り（例年9月頃）で、従来通り全国一斉に1日で実施する形です。

医学物理士認定試験のこれまでの記述式問題は穴埋め式問題へ変更となります。併せて、現在の5科目各2問の計10問出題から3科目各1問の計3問選択解答方式は廃止となり、その代わりに、5科目各1問の計5問の全問解答方式となります。尚、出題基準改訂版の公開は2023年度末頃を予定しております。

<変更点のまとめ>

○医学物理士認定試験

	2024年度まで	2025年度以降
試験型式	全国分散筆記試験	全国分散 CBT
試験出題	①物理工学（多肢選択式） ②医学生物学（多肢選択式） ③物理工学（記述式）	①物理工学（多肢選択式） ②医学生物学（多肢選択式） ③物理工学（穴埋め式）
出題③ 解答方式	5科目各2問の計10問出題から 3科目各1問の計3問選択解答	5科目各1問の計5問の全問解答

○治療専門医学物理士認定試験（一次試験）

	2024年度まで	2025年度以降
試験型式	全国分散筆記試験	全国分散 CBT

※治療専門医学物理士の二次試験（口頭試験）については変更ありません。

2024年度の試験実施後、2025年度の出願時期前までに穴埋め式問題の例題やFAQについて機構ホームページで公開予定です。現時点では予告ベースのご案内となりますので、詳細についてのお問い合わせはFAQ等がホームページに公開されてからお願い致します。